

富士見市鶴瀬地域公民館運営審議会議事録

開催日時	平成30年12月20日(木) 午後7時00分～午後8時30分
会場	鶴瀬公民館 いきいき活動室
出席者	神木基晴地区議長、山川亜紀子委員、 長ヶ原美博委員、伊垣容子委員
事務局	鶴瀬公民館長、同副館長 (合計6名)
欠席者	無し
会議録確認	神木基晴地区議長
公開・非公開	公開(傍聴人 0名)
会議次第	報告事項 ① 公民館事業について ② 鶴瀬公民館年末大掃除について ③ 施設維持管理関係 ④ 鶴瀬東地域新年のつどいについて 協議事項 ① 鶴瀬公民館における 動く公運審! 「公民館カフェ」の取組について ② 事業評価(富士見の公民館)について
会議資料	鶴瀬公民館事業チラシ、平和学習会チラシ(案)、事業評価分担表
会議内容	
<p>○傍聴希望者がいないことを確認</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①公民館事業について 次第に基づき事務局より報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康スマイル講座 イムス富士見総合病院との連携事業で、市民の関心が高い。地元医療機関による地域貢献という点でも意義あるものにとらえている。 9/13「心と健康」 34名 10/25「お口の健康」 22名 11/22「感染症予防」 15名 12/13「自宅でできる腰痛体操」 20名</li> <li>・小学生体験教室 11/3 バウムクーヘン作り 12組参加 アウトドアでの活動で今回初めての取組だったが、好評だった。 12/16 名人と凧を作ろう 19組参加 市民大学の協力により開催。</li> <li>・青年学級 10/21 バスハイキング一行先: 智光山公園 埜歩歩富士見山の会協力により開催。 11/18 川越東高校吹奏楽部・バーベキュー 12/16 クリスマス会</li> </ul>	

- ・ピース関係 平和学習会 2/2 開催予定 (別添チラシ参照)
  - ・地域自治シンポジウム 2/23 開催予定
- ②鶴瀬公民館年末大掃除について 12/10 実施 58 団体 75 名参加、大勢の協力有。
- ③施設維持管理関係
- ・ホール舞台機構設備改修工事進捗状況－照明関係一部残し、ほぼ終了。
  - ・談話室前廊下張替修繕 12/17 実施－談話室と同じ色の長尺シートに貼換え。
- ④鶴瀬東地域新年のつどいについて 1/16(水) 18 時から開催

[質疑]

委員：地域自治シンポジウムについての進捗状況はどのようなのか。

館長：これから更に煮詰めていかなければならない。

若い世代による「地域おこし」をテーマに企画中。

(2) 協議事項

- ①鶴瀬公民館における 動く公運審！「公民館カフェ」の取組について  
上記について、意見を出し合った。

委員：南畑まちカフェへ行って見たが、高齢者学級に合わせての開催で人が大勢いた。何かのイベントに合わせる等、人を集める方法を考えないといけない。

協力する人がいないと難しい。地元のミカンの提供により生ジュースがあったが、それぞれの特徴を出すことは大事。ホットケーキもあり、若いお母さんも多かった。南畑はまちづくり協議会という組織がしっかりしているので、このような開催ができる。

委員：南畑公民館だよりを見ると、南畑地区のまとまりの様子がわかる。

委員：ららぽーとができて、南畑にも新住民が増え、今後どうなるか。

鶴瀬地域は何か特徴があるか。

委員：南畑地域まちづくり協議会がカフェを行っている。4 人の公運審だけでは不可能なので、他の協力がないと無理。

館長：この 2 年間の公運審の中心テーマとして各館でどんな可能性があるのかを探っていく。南畑はまち協が、新住民を温かく歓迎しようという取組みとしてカフェを取り上げた。南畑学級全体会の休憩時間に合わせて行い、南畑らしさを出してうまく行っていた。鶴瀬学級では人数が多すぎてなじまない。

委員：南畑は、先進的な取組み、過去の積み重ねで実現できた。鶴瀬は同じようなまち協とのつながりが無い。利用団体の協力を得られないか。利用者連合会は恒常的に活動している。

館長：利用連は、公民館まつりやバクハイクなどで利用者間の交流を図っているが顔を合わす機会が減り、どうにか増やしたいと言っている。また、公民館に出入りの少ない若い世代が足を運べるよう考える必要がある。

委員：鶴瀬公民館区は小学校が 4 校、南畑と水谷東は 1 小学校という地域性がある。

委員：若いお母さん対象に、保育付きのおしゃべり会にてカフェはどうか。

委員：南畑や水谷を見学して雰囲気を確認することも必要。鶴瀬として、この 2 年間で実現できるよう検討していこう。

委員：利用連と情報交換をしたらどうか。

館長：利用連は、「人が集まる場」に対して前向きに考えてくれるのではないか。

※今後は、他を見学しながら情報を取り入れ、次回会議にて更に深めていく。公運審と利用連を結びつける機会をつくる。

③ 事業評価（富士見の公民館）について  
前回配布した分担表を確認。

[質疑]

委員：前任者担当部分について、一度見ただけでは評価は難しい。評価次第で、事業の開催有無につながるのかと思うととても難しい。

館長：公運審として ABC 評価を出すのが、事業参加者や担当職員の意見も踏まえ最終的に館長が総合的に判断する。必ずしも事業の開催有無を決めてもらうものではない。

委員：3月上旬にメールにて、公民館と各委員とのやりとりをし、地区公運審会議にて一度全委員で確認をする。

(3) その他

①次回地域公運審会議について

3月19日（火）午後7時から

閉会